

小平市発行のガイドブック

1面に掲載のガイドブック以外にも多くのガイドブックが発行されています。「こだいら認知症ガイドブック」「若者応援ガイドブック」「市民による森のカルテづくりガイドブック」などです。



あすぴあの書架から『ヤングケアラー

『介護を担う子ども・若者の現実』中公新書
澁谷智子・著 中央公論新社・発行

団塊世代が75歳を迎える2025年。大介護時代到来を目前に、ヤングケアラーという言葉をよく耳にするようになりました。

家族の介護を行なう18歳未満の子どもを指し、「老老介護」、「男性介護者」に続く、新たな介護の局面を示す言葉としてメディアに注目されています。

また、今年4月に創設されるこども家庭庁の役割にも、特に支援を必要とする子どもとしてその名が明記されています。

本書は、調査データや当事者の声、海外事例、現在の取り組みを紹介し、ヤングケアラーの実情と支援のあり方を論じています。

ヤングケアラーという言葉の浸透は、その存在を認識する第一歩。これまであまり意識が向けられていなかったヤングケアラーの存在が見えるようになり、支援の対象としてその姿が浮き彫りになります。

ヤングケアラーへの気づきの感度を上げていくために、学校の教職員、医療福祉専門職の他、子どもに関わる全ての人にご一読いただきたい一冊です。

“気づき”は“つながぎ”へ。家族のケアのために学校に行けない児童や生徒に、教育を受けるといふ子どもの最低限の権利を保障すべく、支援につなげていきたいです。(F)

★お知らせ

あすぴあ通信83号(2022年9月発行)のあすぴあの書架からで紹介した絵本『みんなとおなじくできないよ』の作者、湯浅正太さんからセンターにメールが届きました。湯浅さんは、子どもの心を育てる一般社団法人 Yukuri-te (ゆくりて) でも活動していることがわかりました。
<https://yukurite.jp/>

あすぴあ主催のイベント予告

※イベント情報は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆市民活動交流サロン

“SNS”こんなふうに使っています

フェイスブックやツイッターなどの SNS を市民活動の広報に利用している団体の話を聞き、その手軽さや利用する上での困りごとなど、情報を共有して活動の輪を広げましょう。

【ゲストスピーカー】

鴨下徳子さん(アロマサロン)
安井 忍さん(小平 IT 推進市民グループ)
和田則夫さん(梶ヶ谷工作倶楽部)

【日 時】2月25日(土)13:30~15:30

【場 所】あすぴあ会議室および Zoom (予定)

◆こだいら人財の森事業説明会

地域デビューで知らない地元がなじみのまちに & 庄野真代さん講演会「地域貢献は自分貢献! わくわくしよう!」

【日 時】3月5日(日)13:00~15:40

【場 所】①ルネこだいら中ホールおよび②Zoom

【定 員】①350人 ②80人 2/5から申込み

◆市民活動パワーアップ講座

50代からの自分再発見と未来キャリアの作り方

自分の強み・好きなこと・価値観・経験などを振り返り、地域活動に踏み出すきっかけをつくる講座です。(午前から夕方まで)

【講 師】安部 博枝(あべ ひろえ)さん
(株)abilight 代表取締役

【日 時】3月11日(土)10:00~16:30

【場 所】あすぴあ会議室および Zoom (予定)

●利用者アンケート(回答期間1/20~2/5)、利用者懇談会(3/25開催予定)も実施いたします。

※上記4件の詳細は、チラシ・ホームページをご覧ください。

あすぴあ主催のイベント報告

◆第3回市民活動パワーアップ講座 11/26 12/3 市民活動のための

クラウドファンディング実践講座

市民活動のために必要な資金を集めたいという目的意識が明確な参加者が多く、質疑応答も活発に行われました。市民活動団体のニーズをとらえたテーマの講座であり、個人ワークやグループワークで一歩踏み出す一助になったと思います。

メルマガの申込みは
ホームページから



あすぴあ通信 《ボランティア・市民活動情報紙》

【発行】令和5年(2023年)1月(年5回発行)

小平市民活動支援センターあすぴあ 〒187-0031 東京都小平市小川東町4-2-1

E・メール: info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

本文は主にUDフォントを使っています。

あすぴあホームページ

電話: 042-348-2104

Fax: 042-348-2115

URL: <https://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp>